

福井工業大学
令和6(2024)年度 卒業生満足度アンケート調査
結果報告



令和 7年 6月
福井工業大学
Fukui University of Technology
教学 IR 委員会

1. 調査概要

今回の卒業生満足度のアンケート調査の実施概要は以下の通りです。

調査対象：令和7年 3 月卒業生 学部493名
調査方法：LSM(Learning management system)の「manaba」を用いて調査。
調査期間：令和7年 1 月 7 日～3 月 14 日
回収数：表 1 の通り

表 1 ：学科ごとのアンケート回収数および回収率

学科名		計		回収率
		卒業者数	回収数	
工学部	電気電子工学科	77	76	98.7%
	機械工学科	80	80	100.0%
	建築土木工学科	71	71	100.0%
	原子力技術応用工学科	25	25	100.0%
環境情報学部	環境食品応用化学科	24	24	100.0%
	経営情報学科	93	93	100.0%
	デザイン学科	51	51	100.0%
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	72	62	86.1%
計		493	482	97.8%

令和5年度	545	515	94.5%
令和4年度	534	507	94.9%
令和3年度	515	509	98.8%

2. 調査項目

- 1) 大学における学びの満足度
- 2) 大学生活における取り組み
- 3) 英語教育プログラム「SPEC」の評価
- 4) 卒業生として知人への本学進学への勧め
- 5) 卒業後の進路に対する満足度
- 6) 大学生活でのサポート体制の満足度

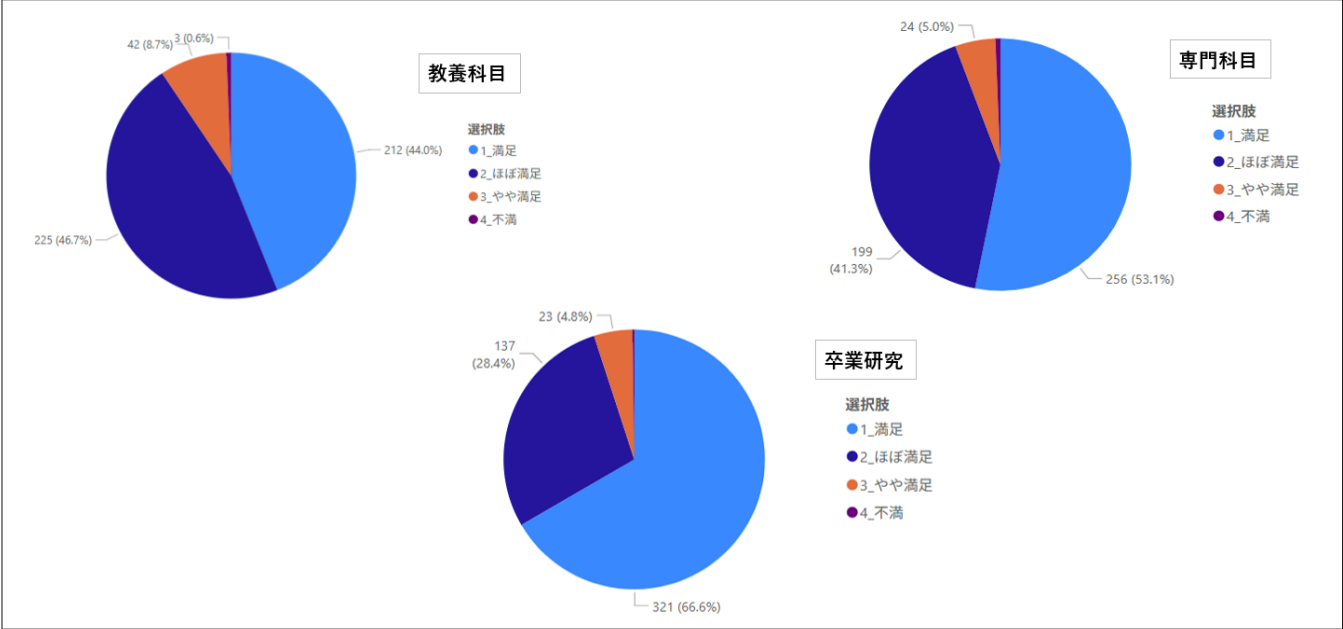
3. 調査の集計結果

1)-1 大学における分野ごとの「学び」についての満足度をお聞かせください。

教養科目：満足している 44.0%（令和 5 年度 31.1%）

専門科目：満足している 53.1%（令和 5 年度 44.3%）

卒業研究：満足している 66.6%（令和 5 年度 63.7%）



教養科目	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
満足	31	32	23	8	10	48	17	43	212	44.0%
ほぼ満足	41	41	37	12	12	35	30	17	225	46.7%
やや不満	4	6	11	5	2	8	4	2	42	8.7%
不満	0	1	0	0	0	2	0	0	3	0.6%

専門科目	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
満足	34	38	37	11	14	50	24	48	256	53.1%
ほぼ満足	37	38	27	14	7	36	27	13	199	41.3%
やや不満	5	4	5	0	3	6	0	1	24	5.0%
不満	0	0	2	0	0	1	0	0	3	0.6%

卒業研究	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
満足	43	49	48	14	16	68	26	57	321	66.6%
ほぼ満足	30	25	19	9	7	23	21	3	137	28.4%
やや不満	3	6	3	2	1	2	4	2	23	4.8%
不満	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.2%

昨年同様、分野ごとに「学び」の満足度(教養科目・専門科目・卒業研究)を問いました。

教養科目「満足」(44.0%)「ほぼ満足」(46.7%)を合わせ、90.7%

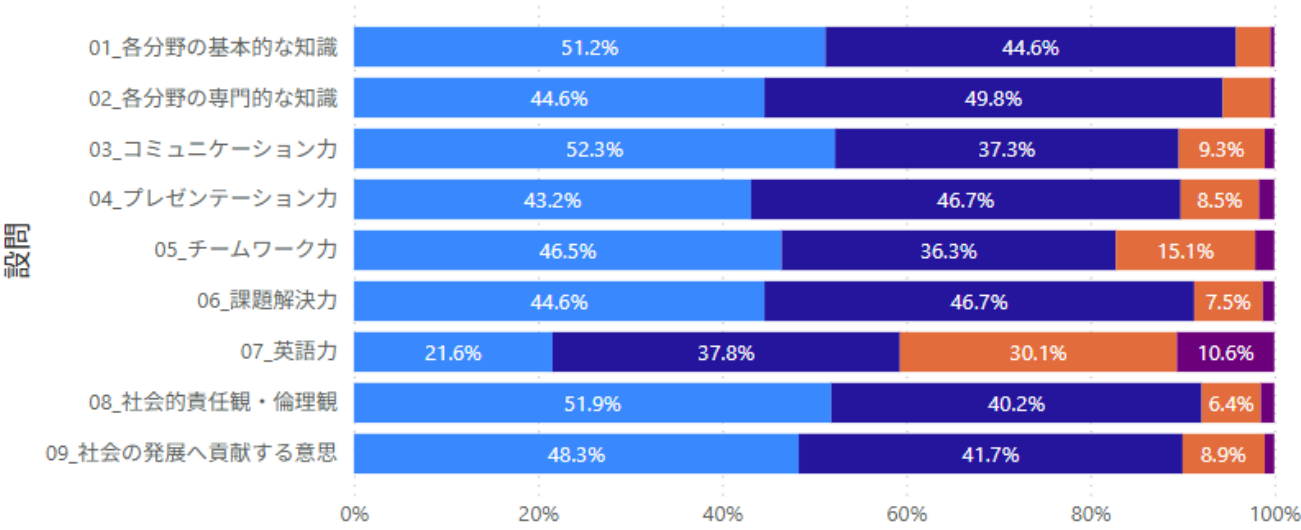
専門科目「満足」(53.1%)「ほぼ満足」(41.3%)を合わせ、94.4%

卒業研究「満足」(66.6%)「ほぼ満足」(28.4%)を合わせ、95.0%

特に、大学での「学び」の集大成である「卒業研究」が、高い満足度を得ています。教養科目・専門科目においても、昨年度よりも高い満足度を得ています。

1)-3 大学での「学び」を通じて、以下の知識や能力がどの程度身に付いたかお聞かせください。

選択肢 ● 1_身に付いた ● 2_少し身に付いた ● 3_あまり身に付かなかった ● 4_身に付かなかった

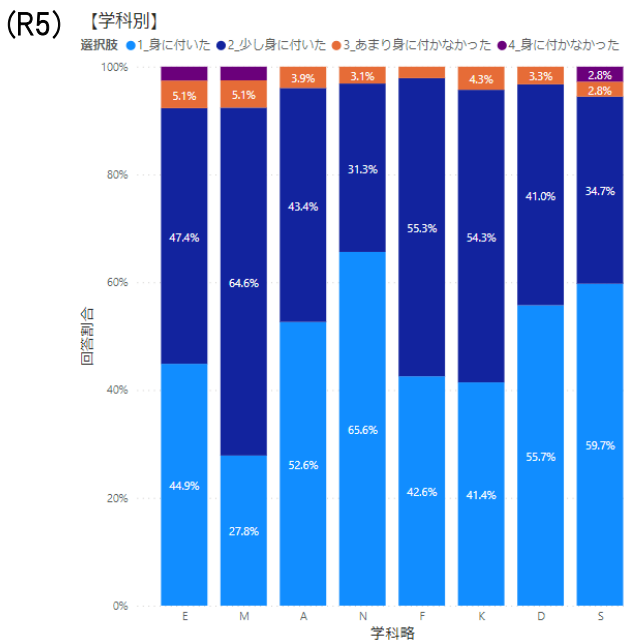
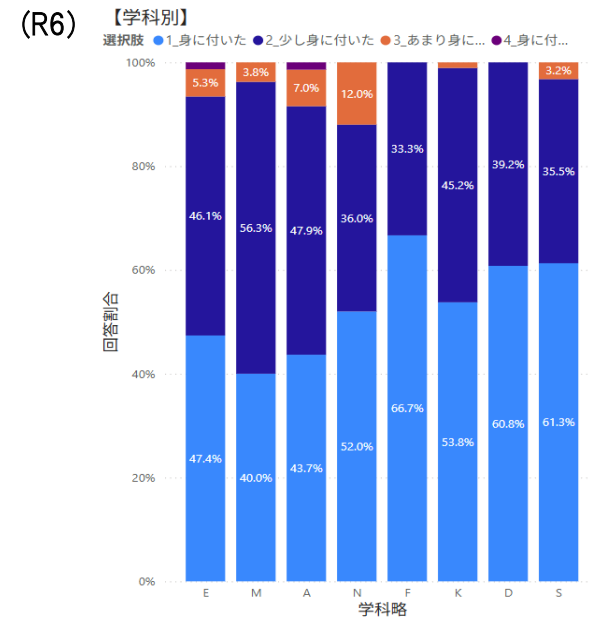


本学が定めるディプロマ・ポリシーで学生に求めている知識や能力の修得について、学生がどう感じているか調査しました。

「身に付いた」と「やや身に付いた」の割合が大きかったのは、「各分野の基本的な知識(95.8%)」と「各分野の専門的な知識(94.4%)」「社会的責任感・倫理観(92.1%)」でした。特に社会的責任感・倫理観については、身に付いたと感じている学生の割合が、昨年度より 8.6%増加しました。その他項目でも能力を身に付けたと感じている学生が多い一方で、英語力においては「あまり身に付かなかった」と「身に付かなかった」の合計が 40.7%という結果になりました。割合は前年度(44.3%)より減少しましたが、他項目と比較すると(あまり)身に付かなかったと感じた学生が多いようです。後述のように、「SPEC」における外国人教員の授業に対する高い評価を活かし、英語力を向上させる取組の検討が必要であると言えます。

1)-3-1 各分野の基本的な知識

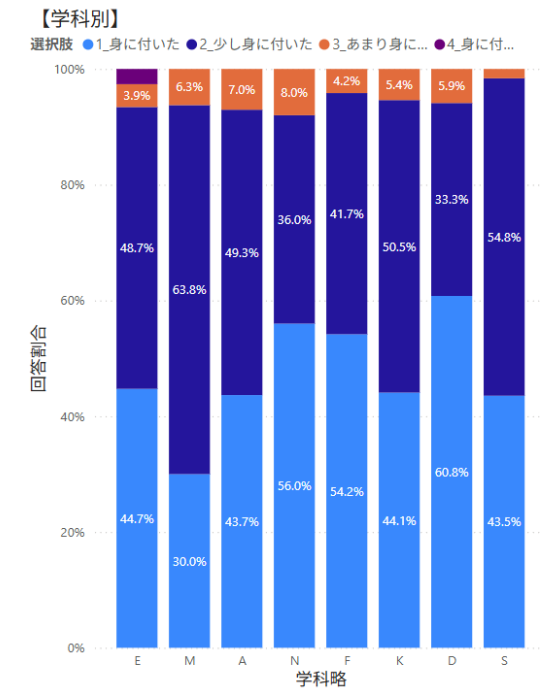
	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	36	32	31	13	16	50	31	38	247	51.2%
少し身に付いた	35	45	34	9	8	42	20	22	215	44.6%
あまり身に付かなかった	4	3	5	3	0	1	0	2	18	3.7%
身に付かなかった	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0.4%



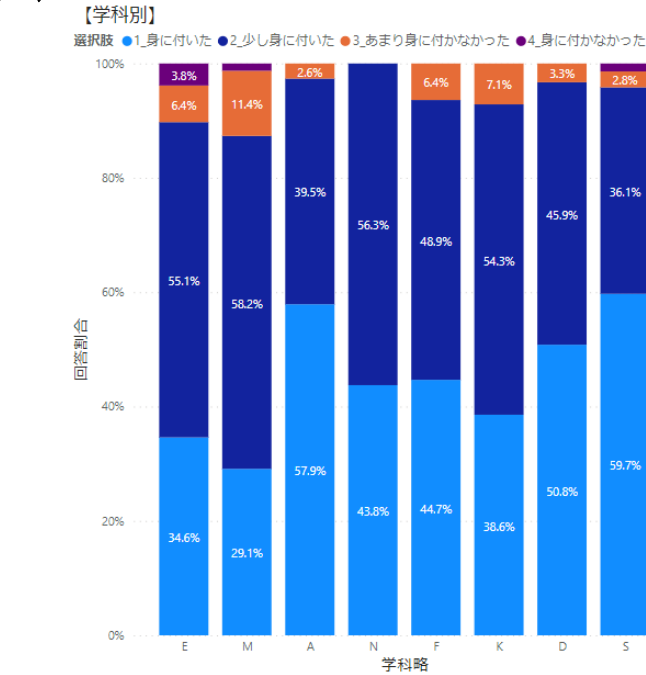
1)-3-2 各分野の専門的な知識

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	34	24	31	14	13	41	31	27	215	44.6%
少し身に付いた	37	51	35	9	10	47	17	34	240	49.8%
あまり身に付かなかった	3	5	5	2	1	5	3	1	25	5.2%
身に付かなかった	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.4%

(R6)



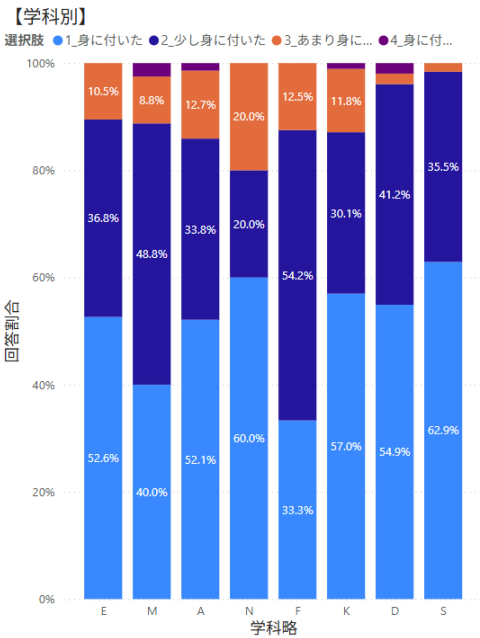
(R5)



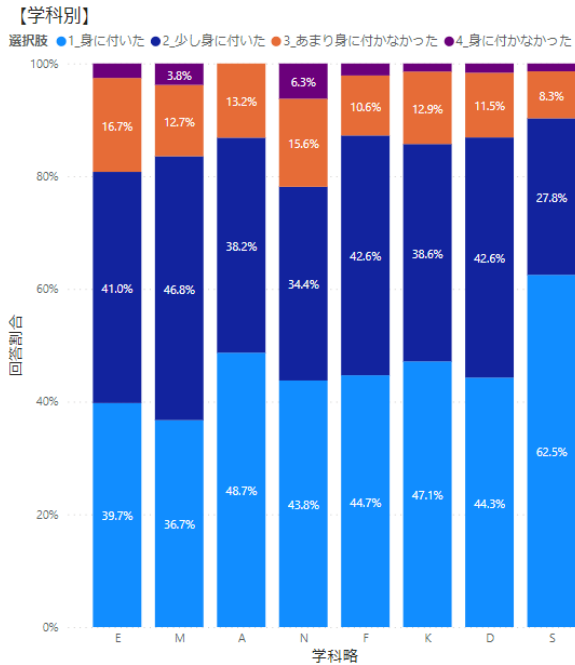
1)-2-3 コミュニケーション力

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	40	32	37	15	8	53	28	39	252	52.3%
少し身に付いた	28	39	24	5	13	28	21	22	180	37.3%
あまり身に付かなかった	8	7	9	5	3	11	1	1	45	9.3%
身に付かなかった	0	2	1	0	0	1	1	0	5	1.0%

(R6)



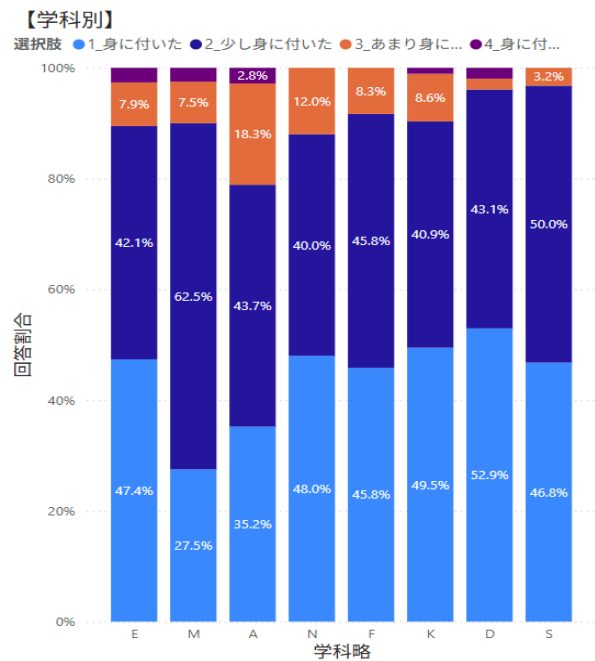
(R5)



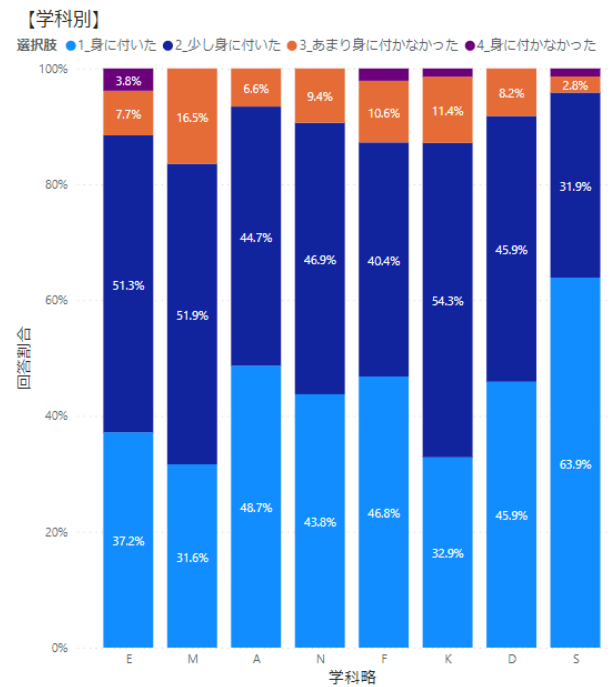
1)-3-4 プレゼンテーション力

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	36	22	25	12	11	46	27	29	208	43.2%
少し身に付いた	32	50	31	10	11	38	22	31	225	46.7%
あまり身に付かなかった	6	6	13	3	2	8	1	2	41	8.5%
身に付かなかった	2	2	2	0	0	1	1	0	8	1.7%

(R6)



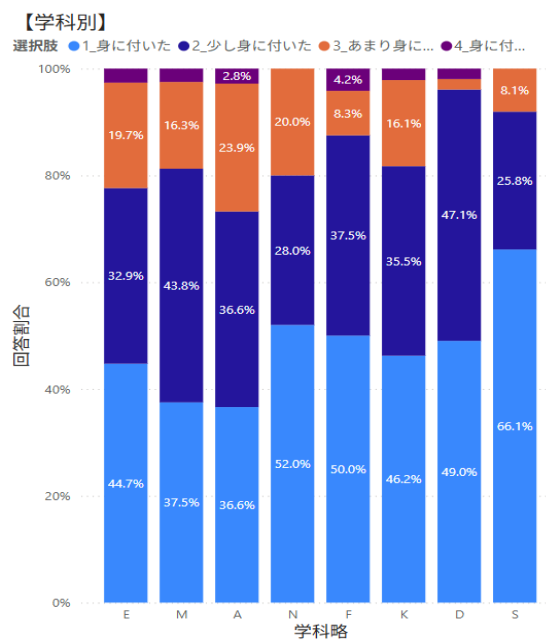
(R5)



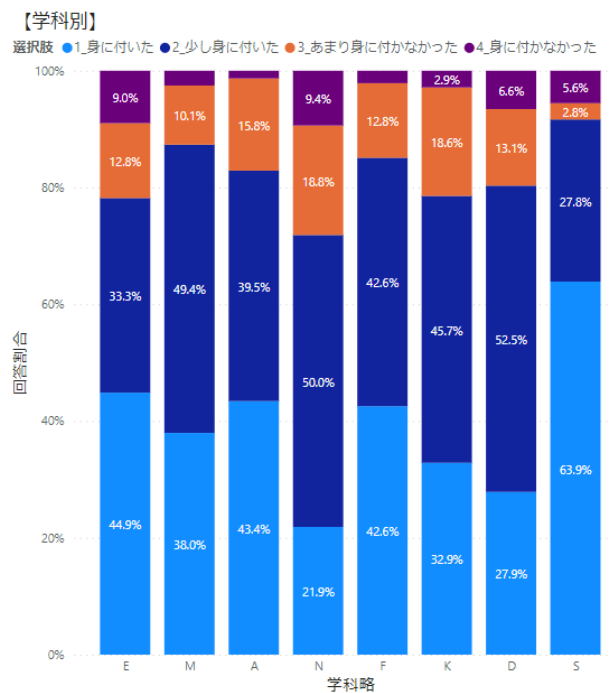
1)-3-5 チームワーク力

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	34	30	26	13	12	43	25	41	224	46.5%
少し身に付いた	25	35	26	7	9	33	24	16	175	36.3%
あまり身に付かなかった	15	13	17	5	2	15	1	5	73	15.1%
身に付かなかった	2	2	2	0	1	2	1	0	10	2.1%

(R6)



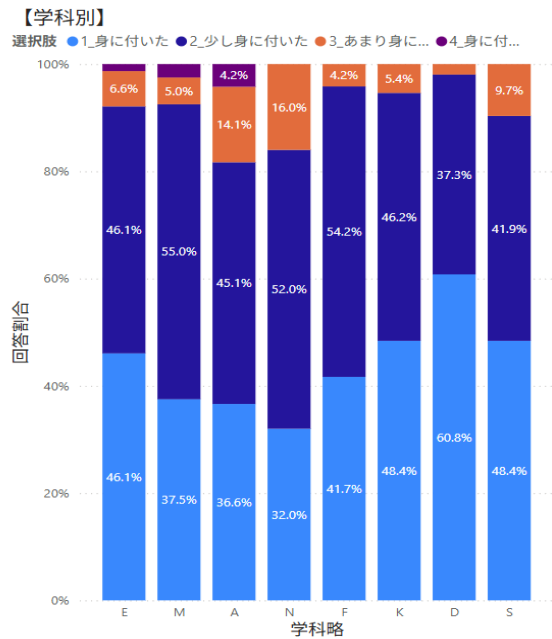
(R5)



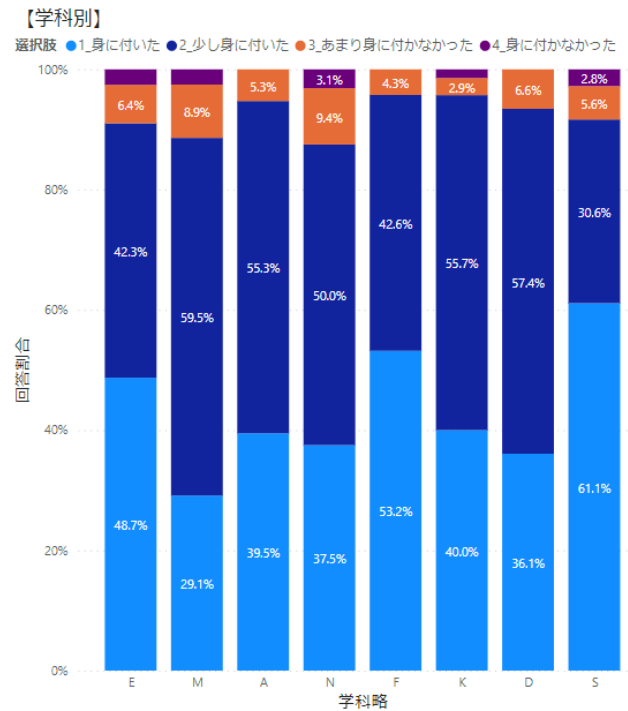
1)-3-6 課題解決力

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	35	30	26	8	10	45	31	30	215	44.6%
少し身に付いた	35	44	32	13	13	43	19	26	225	46.7%
あまり身に付かなかった	5	4	10	4	1	5	1	6	36	7.5%
身に付かなかった	1	2	3	0	0	0	0	0	6	1.2%

(R6)



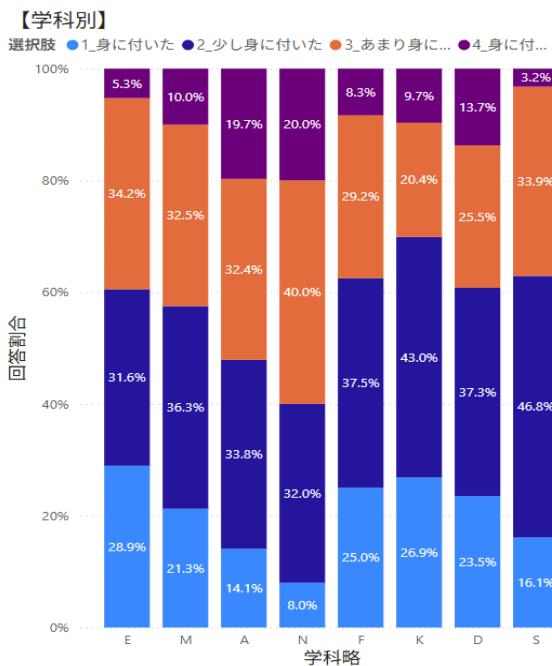
(R5)



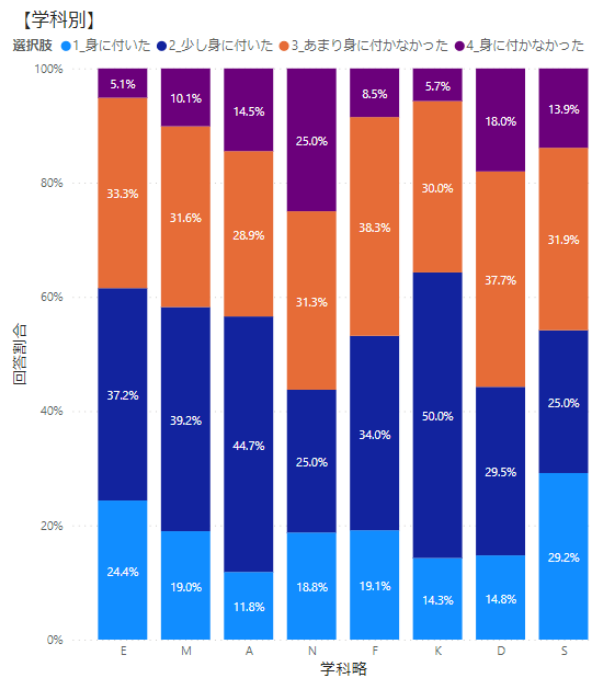
1)-3-7 英語力

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	22	17	10	2	6	25	12	10	104	21.6%
少し身に付いた	24	29	24	8	9	40	19	29	182	37.8%
あまり身に付かなかった	26	26	23	10	7	19	13	21	145	30.1%
身に付かなかった	4	8	14	5	2	9	7	2	51	10.6%

(R6)



(R5)



1)-3-8 社会的責任感・倫理観

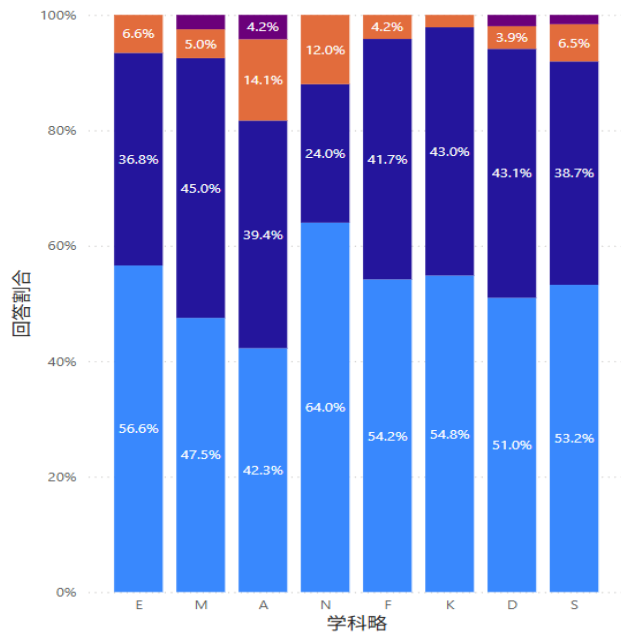
	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	43	38	30	16	13	51	26	33	250	51.9%
少し身に付いた	28	36	28	6	10	40	22	24	194	40.2%
あまり身に付かなかった	5	4	10	3	1	2	2	4	31	6.4%
身に付かなかった	2	3	0	0	0	0	1	1	7	1.5%

(R6)

(R5)

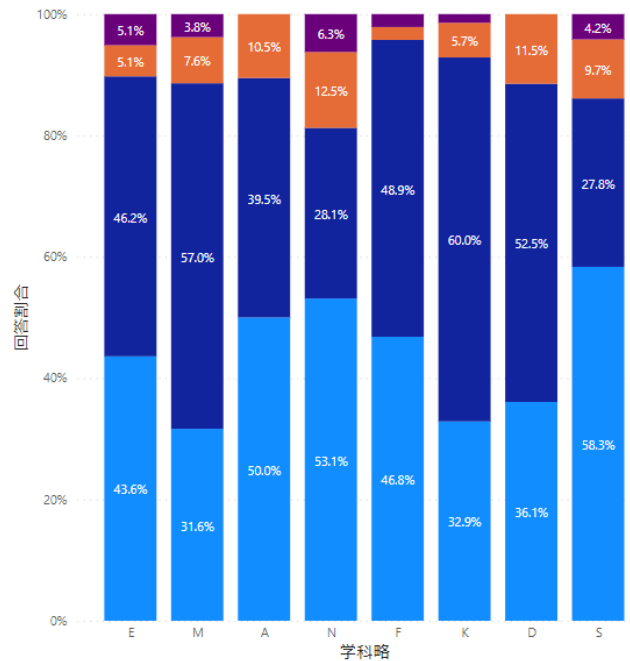
【学科別】

選択肢 ● 1_身に付いた ● 2_少し身に付いた ● 3_あまり身に付かなかった ● 4_身に付かなかった



【学科別】

選択肢 ● 1_身に付いた ● 2_少し身に付いた ● 3_あまり身に付かなかった ● 4_身に付かなかった



1)-3-9 社会の発展へ貢献する意思

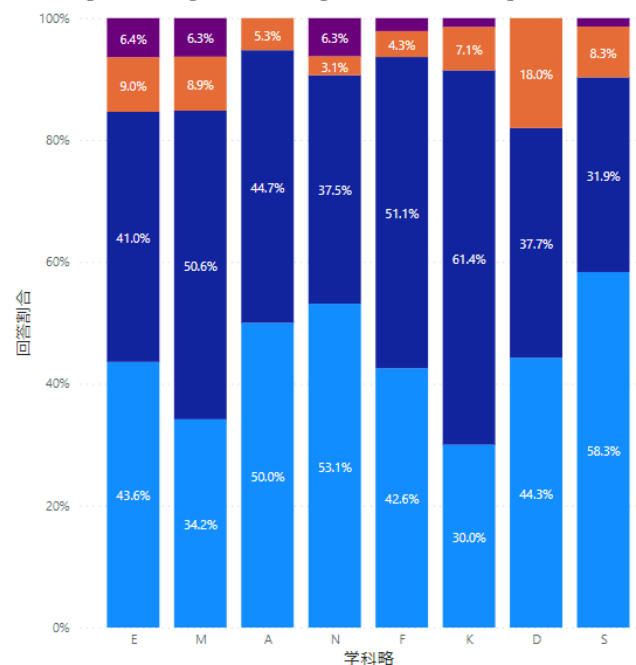
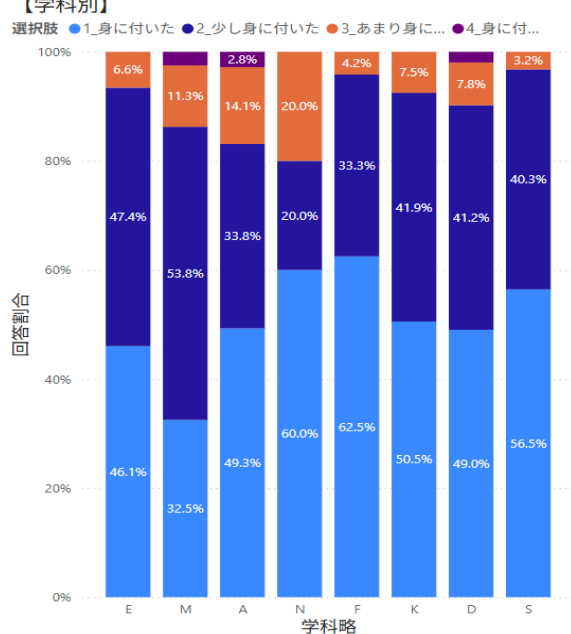
	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
身に付いた	35	26	35	15	15	47	25	35	233	48.3%
少し身に付いた	36	43	24	5	8	39	21	25	201	41.7%
あまり身に付かなかった	5	9	10	5	1	7	4	2	43	8.9%
身に付かなかった	0	2	2	0	0	0	1	0	5	1.0%

(R6)

(R5)

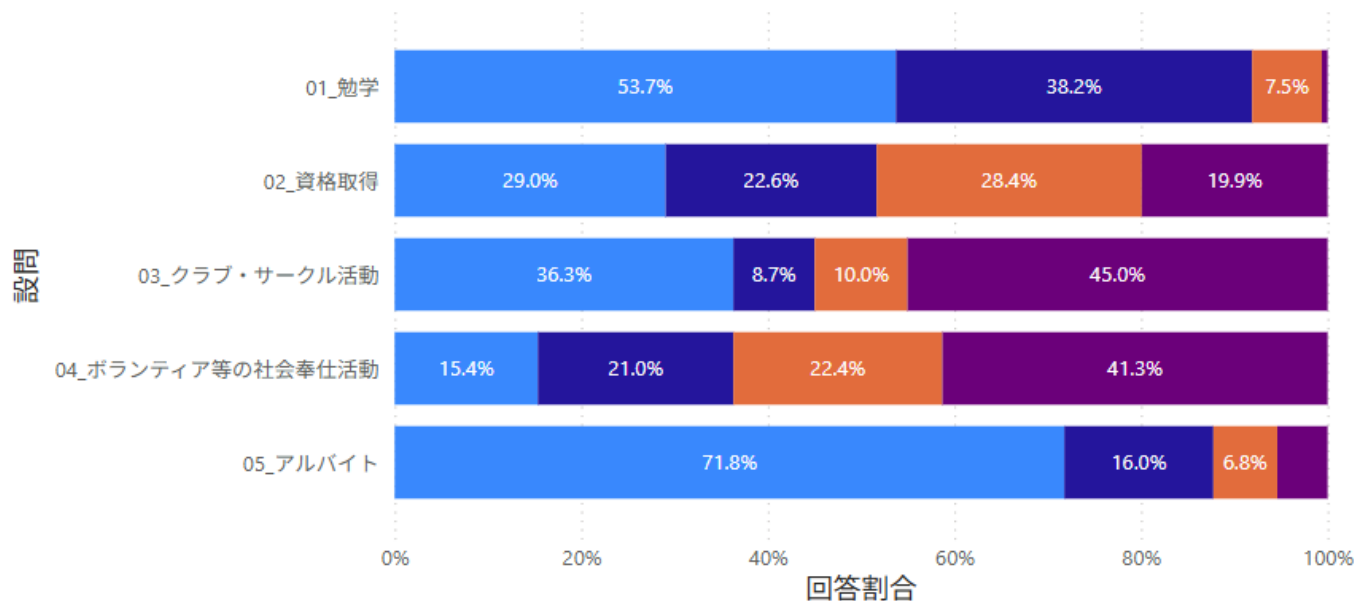
【学科別】

選択肢 ● 1_身に付いた ● 2_少し身に付いた ● 3_あまり身に付かなかった ● 4_身に付かなかった



2) 大学生活において、次のことに取り組みましたか。

選択肢 ●1_取り組んだ ●2_少し取り組んだ ●3_あまり取り組まなかった ●4_全く取り組まなかった

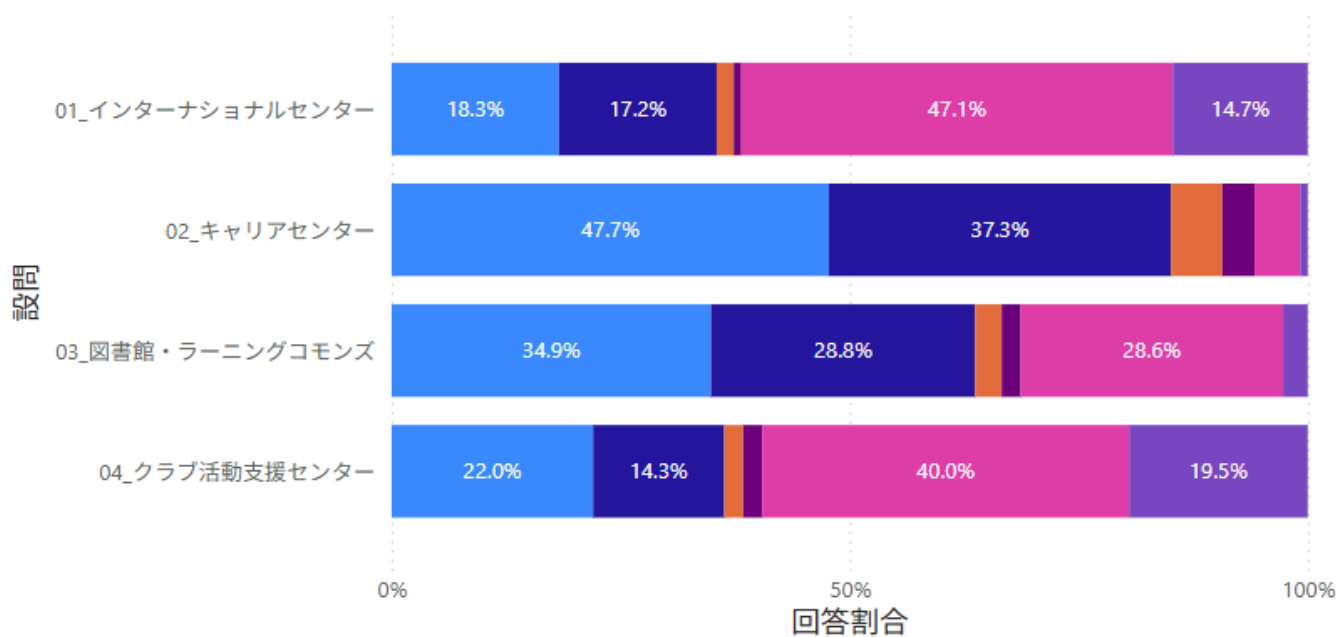


「取り組んだ」と「少し取り組んだ」の合計は、「勉強(91.9%)」と「アルバイト(87.8%)」が上位を占め、昨年度と同様の結果となりました。ボランティア等の社会奉仕活動は、27.7%(R5)→36.4%(R6)と8.7%増加となりました。

「全く取り組まなかった」の合計は、クラブ・サークル活動が55.9%(R5)→45.0%(R6)・ボランティア等の社会奉仕活動が48.0%(R5)→41.3%(R6)と減少していますが、他項目と比較すると高い割合を占めています。入学時にコロナウイルス感染症拡大に伴い、クラブ・サークル活動に取り組む学生が減少したのではないかと考えられます。また、コロナウイルス感染症が収束し始めた頃には、就職活動の準備等を行う必要があったため、ボランティア等の社会奉仕活動への参加が難しかった可能性があります。

3) 以下の施設の支援・サービスの満足度をお聞かせください。

選択肢 ●1_満足_ ●2_ほぼ満足 ●3_やや不満 ●4_不満 ●5_利用していない ●6_知らなかった

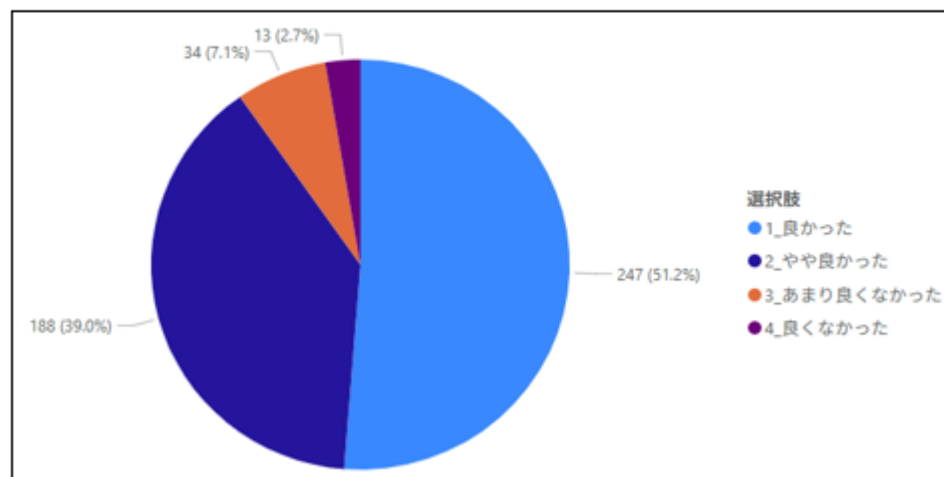


「満足」と「ほぼ満足」の合計は、「キャリアセンター(85.0%)」と「図書館・ラーニングcommons(63.7%)」が上位を占め、昨年度と同様の結果となりました。

4) 英語教育プログラム(SPEC)における外国人教員の授業について感想をお聞かせください。

良かった 51.2%

(R5実施アンケート 良かった 48.7%)



(※)英語プログラム(Special Program for English Communication)。

「使える」「伝わる」英語を身に付ける本学独自のプログラム。

昨年度と同様に「SPEC」における外国人教員の授業について問いました。

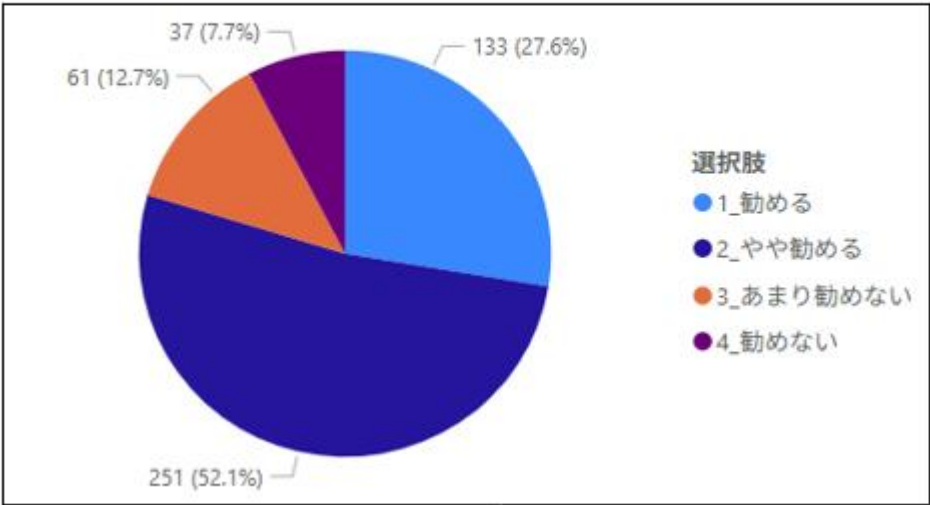
「良かった(51.2%)」と「やや良かった(39.0%)」とを合わせて 90.2%となり、大変高い評価が得られています。

外国人教員による熱心な英語教育が、この結果に繋がっているものと考えます。

5)知人に福井工業大学への進学を勧めたいと思いますか。

勧める 27.6%

(R5実施アンケート 勧める 22.1%)



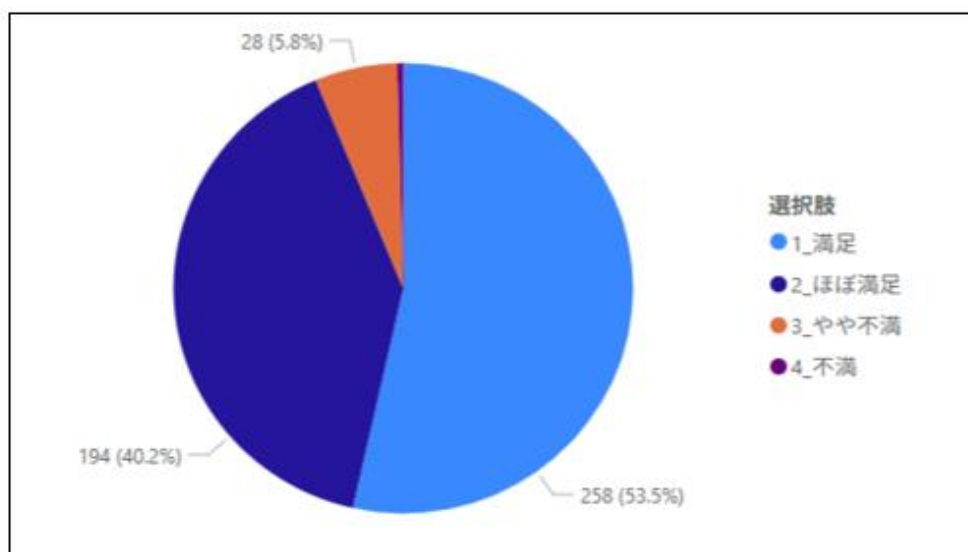
「勧める」と回答した学生は、22.1%(R5)→27.6%(R6)と昨年度より高いことが分かりました。

	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
勧める	21	13	10	7	10	31	16	25	133	27.6%
やや勧める	41	43	42	14	10	45	27	29	251	52.1%
あまり勧めない	12	13	12	1	4	8	5	6	61	12.7%
勧めない	2	11	7	3	0	9	3	2	37	7.7%

6) 卒業後の進路に対する満足度

満足 53.5%

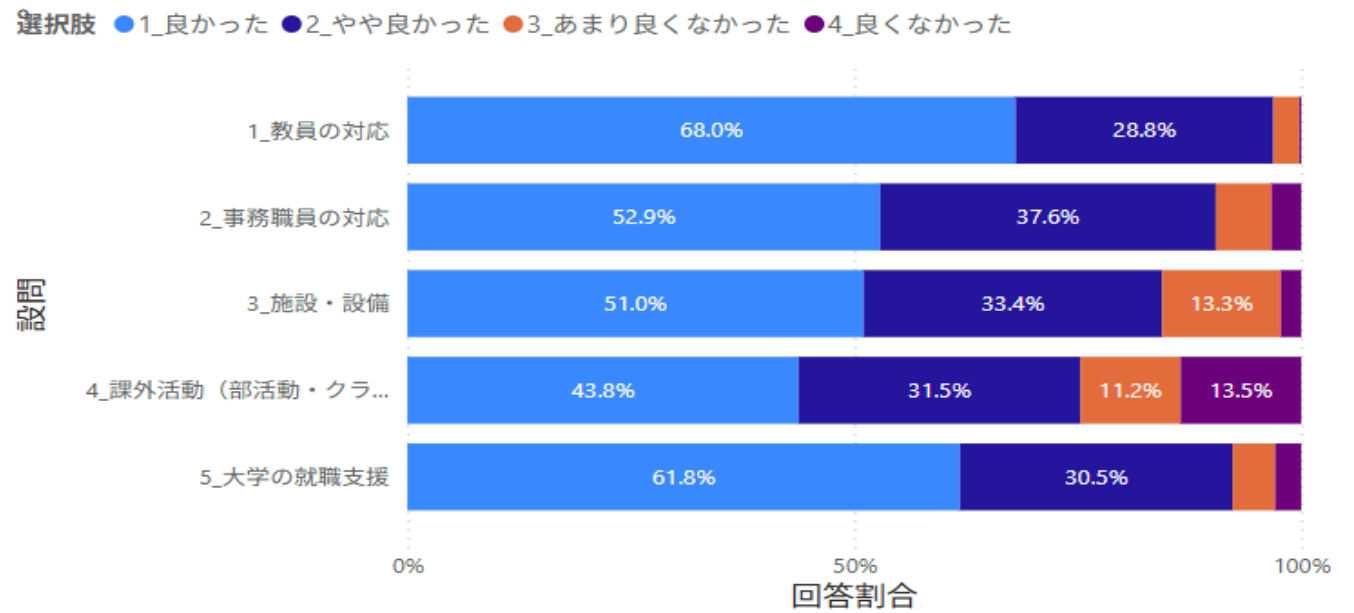
(R5実施アンケート 満足 51.1%)



	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
満足	35	42	41	13	13	52	24	38	258	53.5%
ほぼ満足	36	30	26	10	11	37	23	21	194	40.2%
やや不満	5	8	4	2	0	3	4	2	28	5.8%
不満	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0.4%

「満足」「ほぼ満足」の合計が93.7%となりました。キャリアセンターを中心とする丁寧な支援が、この高い満足度に繋がっていると考えられます。

7) 学生の皆さんへサポート体制について、以下の区分ごとに感想をお聞かせください。



「良かった」と「やや良かった」の合計は、「教員の対応(96.8%)」と「大学の就職支援(92.3%)」が上位を占め、満足度が非常に高い結果となりました。総合的にみても大学のサポート体制は、満足度が高かったと言えます。

教員の対応	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
良かった	57	43	44	18	18	64	30	54	328	68.0%
やや良かった	19	32	22	7	5	26	20	8	139	28.8%
あまり良くなかった	0	5	4	0	1	3	1	0	14	2.9%
良くなかった	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.2%

事務職員の対応	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
良かった	38	35	34	6	16	55	27	44	255	52.9%
やや良かった	30	36	28	15	7	30	20	15	181	37.6%
あまり良くなかった	5	5	5	3	1	5	3	3	30	6.2%
良くなかった	3	4	4	1	0	3	1	0	16	3.3%

施設・設備	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
良かった	38	32	35	11	15	51	28	36	246	51.0%
やや良かった	28	29	21	10	8	32	14	19	161	33.4%
あまり良くなかった	8	15	12	4	1	9	8	7	64	13.3%
良くなかった	2	4	3	0	0	1	1	0	11	2.3%

課外活動（部活動・クラブ活動）	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
良かった	29	32	26	7	9	49	15	44	211	43.8%
やや良かった	31	26	20	13	10	19	21	12	152	31.5%
あまり良くなかった	9	7	14	3	4	9	6	2	54	11.2%
良くなかった	7	15	11	2	1	16	9	4	65	13.5%

大学の就職支援	E	M	A	N	F	K	D	S	合計	割合
良かった	53	45	43	13	16	56	29	43	298	61.8%
やや良かった	20	27	22	9	6	28	18	17	147	30.5%
あまり良くなかった	1	3	5	1	1	7	3	2	23	4.8%
良くなかった	2	5	1	2	1	2	1	0	14	2.9%

4. 最後に ～ まとめ

manaba を利用した WEB 調査により、卒業生満足度アンケートを実施しました。

ディプロマポリシーに標榜する本学での学びについて、今年度も高い満足度が得られました。

また、高い就職率に象徴されるように、就職に対する満足度の高さは、キャリアセンターによる支援だけでなく、学生自身の頑張りと成果を反映した証でもあります。本学独自の英語教育プログラム「SPEC」に関して、外国人講師の授業が、高い評価を得ているのにも関わらず、英語力があまり身に付いていません。地域と世界で活躍できる人材として羽ばたくために、英語によるコミュニケーションは必須であり、そのことを意識して主体的に学ぶプログラムが必要であると言えます。今年度卒業生のクラブ・サークル活動やボランティア等の社会奉仕活動への参加率が低い要因として、入学時にコロナウイルス感染症の拡大に伴い、活動が制限され、3 年時頃からコロナウイルス感染症が収束し、制限が緩和した時には就職活動の準備等を行う必要があったことが考えられます。

今回得られた卒業生の貴重な声を大学・学園全体で真摯に受け止め、これからの改善と発展のために生かしていく必要があります。